

平成30年度の活動一覧

4月	第1回委員会
5月	総会
7月	7月豪雨災害義援金街頭募金
8月	災害ボランティアセンター設置・運営訓練への参加
9月	第2回委員会
10月	赤い羽根共同募金街頭募金 障がい者とボランティアのつどい
11月	北海道胆振東部地震災害義援金街頭募金
12月	会員交流研修会
2月	第3回委員会

登録ボランティアグループ一覧

- むつみ会 ○たんぽぽの会 ○桂秀会
- 点字サークルはこね
- 箱根町録音サークル
- 杉之子会 ○寄せ木の会 ○紅葉会

計8団体

ボランティア連絡協議会って どんな団体なの？

『箱根町ボランティア連絡協議会』（通称：ボラ連）は、箱根町内で“福祉”に関するボランティア活動をする個人やグループが会員となり、ボランティア同士の連絡調整や地域でのボランティア活動の推進・啓発・広報を目的に活動している団体です。

現在は8団体、約90名の会員が登録されています。

今回は『ボラ連』のおこなった活動をいくつか紹介いたします。ご興味のある団体や活動がありましたら、お気軽に事務局までご連絡ください!!



第30号 ボランティア通信

平成30年度の「ボラ連」活動紹介①

赤い羽根共同募金・街頭募金

「赤い羽根共同募金・街頭募金」は例年10月1日に箱根湯本駅で行いますが、今年は大型台風来襲とのことで10月26日(金)に箱根湯本駅で行いました。当日は募金日和の秋晴れで所定場所に10時に集合しました。對木会長のあいさつの後、8名のボラ連の皆さんがそれぞれの場所に分かれ、我がグループはコンコース中央の土産物店の直前で募金活動を行いました。電車発着時には相当数の乗降客が通りますが、大声で募金を呼び掛けても成績は芳しくありません。

私は地元自治会で小田原市内の登山鉄道駅で募金活動を行いますが、地元の顔見知りのこともあります。毎回相当好成績でした。

行きずりの物見遊山の観光客への募金呼びかけの難しさを感じました。例年のように10月1日の募金初日なら新聞報道や・テレビ等で関心が高く、レジャーの観光客の方でも募金に応じてくれるかと、来年は頑張ろうと思いつつ活動は終わりました。

(杉之子会・秋山 隆)

今年は、10月26日(金)の「赤い羽根共同募金・街頭募金」以外にも、7月31日(火)に「7月豪雨災害義援金街頭募金」及び11月5日(月)「北海道胆振東部地震災害義援金街頭募金」にも協力しました。



平成30年度の「ボラ連」活動紹介②

障がい者と ボランティアのつどい

10月16日(火)、今年は箱根町総合保健福祉センターさくら館で実施し、2階の「ともしびショップファースト」にて会食会を行いました。

今年は箱根中学校のパスポート部の学生、箱根町身体障害者福祉協会の皆様と箱根町ボランティア連絡協議会会員との親睦を兼ねたつどいを行いました。

午後から各グループ4チームに分かれ、パラリンピック正式種目の「ボッチャ」という競技を行いました。中学生の指導で皆さん覚えが早く、楽しんでいただけました。

箱根町身体障害者福祉協会の皆さんは今年が最後の参加となり、とても残念ですが、私たちはこれからも障がい者の皆さんの力になりたいと思います。

(紅葉会・廣枝三千ル)



平成30年度の「ボラ連」活動紹介③

会員交流研修会

生活支援コーディネーターを務める、町社協の井上事業係長（実はケアマネージャー）をお迎えし、「介護保険制度」について受講しました。

住み慣れた地域で安心して暮らしていけることを目指し、いつまでも自立した生活を送れるように「予防」と「安心」で暮らしを支える制度の事で、相談手続きについても詳しく学びました。

地区ごとに分かれたグループワークでは、地域の困りごと・解決する手段を話し合いました。近所付き合いの大切さを実感しました。

住みよい町に向けて温かな聴き手となって頂き、活動の担い手として信頼される講師の笑顔に安心感を覚えたひとときでした。
（たんぼぼの会・金指和子）



平成30年度の「ボラ連」活動紹介④

災害ボランティアセンター 設置・運営訓練への参加

9月4日(木)に開催が予定されていた町総合防災訓練参加のための、事前訓練として、8月2日(木)に旧湯本中学校にて災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練が行われました。

11時から12時まで事務所下ピロティに「災害ボランティアセンター」を開設し、ボランティアの受付・登録・派遣先の決定等の一連の実務をボランティア会員20名と職員、会長他10名により実施されました。

初めてのことで、ただ右往左往するばかりで職員の方々の誘導で修めることができました。

この日は大変暑く、準備していただいた冷水・麦茶をしきりに飲むよう勧められたことが印象に残っています。

（桂秀会・小林真弓）



登録グループの紹介

ボランティアグループ 寄せ木の会

私達は、独居老人を対象に週1回お弁当の配達をし、安否確認と心のふれあいを大切にする活動をしてまいりました。現在ではその活動が少なくなり、百歳時代の到来で、元気な方々が地域でのサロン活動に参加し、楽しく過ごす機会が増えてきました。

そのため、「寄せ木の会」はお弁当配達の役割を終え、以前より続けてまいりましたサロン活動でのお茶のみ会や、会食会を開催し、会の目的である心の触れ合いを大切にしております。

二ノ平地域と宮城野地域は「寄せ木の会」の名称を残したいとの意見で、「二ノ平寄せ木の会」「宮城野寄せ木の会」として継続することとなり、大平台は「大平台リンリン」としてサロン活動を続けることとなりました。



寄せ木の会研修会で平塚市吉沢福祉村を訪れた時の様子

その他の地域では、新たにサロン活動を立ち上げたり、それぞれの地域にあるサロン活動に参加したり、元気にがんばっております。

（寄せ木の会・稲村芳子）

ボランティア仲間募集中!

ボランティア活動や、ボラ連の活動に関心のある方はお気軽にご連絡ください。

●事務局●

〒250-0311

箱根町湯本855

(旧湯本中学校1階)

箱根町社会福祉協議会内

TEL 85-9000

FAX 85-6888



●発行●

平成31年3月31日

箱根町ボランティア連絡協議会